

令和５年度 猪苗代町立吾妻小学校 学校経営・運営ビジョン

◇第７次福島県総合教育計画◇「福島ならではの」教育の推進

- 「福島らしさ」をいかした多様性を力に変える教育
- 福島で学び、福島に誇りをもつことができる**福島を生きる教育**

◇福島県教育委員会指導の重点◇児童生徒一人一人が未来の創り手となる小・中学校教育

- 急激な社会変化の中でも通用する確かな学力の育成を図る学習指導の工夫・改善
- 道徳や体験活動を重視した豊かな人間性・社会性の育成と体育・健康に関する指導
- 「社会に開かれた教育課程」の実現と家庭や地域社会とともにある学校づくり

◇猪苗代町教育委員会重点事項◇ 野口英世博士の遺訓と教訓を生かし、地域の文化特性に学び、未来を拓く猪苗代の子ども、人材の育成

- ①「生きる力」の基礎を培う教育活動
- ②「確かな学力」を育む授業づくり
- ③「健やかな体」をつくる教育活動

【教育理念】郷土を愛し、郷土が生んだ先人に学びつつ、個性や能力を十分に発揮して自己実現を目指し、社会の変化に主体的に対応して生きていくことのできる人間を育成する。

【教育目標】心豊かでたくましく生きる吾妻っ子の育成



- 思いやりのある子ども
- 進んで学習する子ども
- たくましい子ども

【めざす児童の姿】

- ◇あ ・ あいさつ・返事がしっかりできる子ども
- ◇づ ・ つづけて最後までがんばる子ども
- ◇ま ・ まず命！自分も友達も大切に使う子ども

◆学校経営テーマ◆

「吾妻っ子」のよさを活かし、伝える

◇保護者が願う子どもの姿◇

- ◆優しく思いやりのある子ども ◆あいさつや返事がしっかりできる子ども
- ◆何事も最後までやりぬくことができる子ども

◇めざす学校の姿◇

- ①吾妻っ子のよさを見つけ、活かし、伝える学校
- ②地域に根ざした教育を展開し、吾妻を愛し、吾妻を学ぶ子どもを育てる学校
- ③クロスカントリースキーに親しませ、技能向上に努める学校
- ④吾妻の歴史・文化・伝統・行事・地理・地域人材を教育活動にいかす学校

◇めざす教師の姿◇

- ①子どものよさを見つけて賞賛し、子どもと共に成長する教師
- ②職務に誇りと情熱をもち、研鑽し続ける教師
- ③組織の一員としての自覚をもち、協働して学校運営に携わる教師

- ☐地域のよさや地域人材を活用した教育活動を展開している。 ☐不祥事ゼロ
- ☐子ども一人一人を大切にした指導を行っている。 ☐楽しく学校へ通っている

【思いやりのある子ども】＜豊かな心づくり＞

(1) 道徳教育の充実

- ①考え、議論する道徳科授業の構築
- ②体験活動を通した道徳性の醸成
- ③時と場に応じた気持ちのよいあいさつ・返事の日常指導
- ④相手の立場を理解した行動、あたたかな言葉づかい。

(2) 学級活動・児童会・課外活動・縦割り班活動の充実と活性化

- ①目標を立て、達成に向けた努力の継続
- ②キャリアパスポートの日常的な累積
- ③勤労の意義、社会参画・協働の意義の理解

(3) 生徒指導の充実

- ①全職員で全児童を支援・援助する組織体制
- ②いじめを許さない学校風土づくり、いじめ・不登校「0」
- ③教育相談の充実、チーム学校としての関係機関との連携
- ④Q-Uテストの分析結果を生かした学級集団づくり

- ☐元氣よくあいさつ・返事をしている ☐自分の考えや思いをはっきり話す
- ☐話をしっかり聞く ☐決まりを守って仲よく生活している ☐自分も友達も大切にしている

【進んで学習する子ども】＜主体的な学びづくり＞

(1) 個別最適化された学び、協働的な学び、探求的な学びの実現

- ①授業での言語活動の充実
 - ・主体的に追究・解決できる時間の確保する。
 - ・まとめ、振り返りの時間を確保する。
- ②「授業スタンダード」「学力向上G D」をもとにした授業改善
- ③I C T機器等の活用

(2) 学びを支える基礎力の向上

- ①話す力の育成(相手意識をもち、考えを積極的にはっきり話す、詰んじる)
- ②人の話をしっかり聞く力の育成、立腰教育の推進
- ③読書の充実(図書館利用、朝の読書、家読)

(3) 自ら学びを進める習慣づくり(自己マネジメント力の育成)

- ①家庭学習の習慣化(家庭学習サポーター・家庭学習カード・自主学習の手引活用))
- ②自主学習の紹介、リレーノート等による自主学習の充実

(4) 地域との連携による学習活動の充実

- ①地域人材・学習資源の積極的活用
- ②体験を通した学びの充実(郷土の自然・人・地域に学ぶ)

- ☐授業を大切にし、わかる・できるように工夫している ☐よく読書をしている
- ☐家庭での学習時間(学年×10分+10分)が習慣化している

【たくましい子ども】＜体づくり＞

(1) 体力の維持・向上

- ①運動量を十分に確保し、持久力の向上を意識した体育授業
- ②運動の日常化(運動をする子としない子の“二極化”の解消)
 - ・1日60分間の運動量を確保(業前・業間運動、外遊びの推奨)
 - ・課外活動〔陸上・クロカン〕の充実(外部講師・IPFPの活用)

(2) 生涯にわたって健康な生活を送るための基礎力の向上

- ①健康課題への取組
 - ・口腔異常の治療完遂と予防(6480むし歯ゼロ運動)・肥満指導
- ②基本的生活習慣の土台づくり
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」の推奨 ・メディアコントロール
- ③食に関する指導の充実
 - ・専門家による授業(TT) ・給食指導の充実

(3) 安心・安全の確保

- ①防災・減災・防犯教育の充実(「自分の命は自分で守る」行動様式の定着)
- ②交通事故防止の徹底
- ③施設・設備の安全点検の徹底(日常点検、定期点検等)

- ☐進んで運動し、体力が向上している ☐学校事故ゼロ ☐早寝早起き朝ご飯
- ☐むし歯ゼロ・う歯治療率80%☐体力テスト課題種目の向上 ☐1日60分間の運動量確保
- ☐安全に気を付けて生活している ☐肥満度の減少(4, 9, 1月比)
- ☐メディアコントロールに取り組んでいる

学 び を 支 え る 環 境

◇地域・関係機関との連携◇ ～地域に開かれ、地域とともにある学校～

- ①学校評議員会、PTA(学校評価、授業参観、学校だより・HP等による情報発信)
- ②こども園、中学校との連携推進(児童・生徒・園児交流)
- ③警察署・消防署・区長会・民生児童委員との情報共有

◇学校給食の重点◇

- ①安全・安心な給食
- ②バランスのとれた魅力ある給食
- ③食べる力・感謝の心・郷土愛の醸成・地産地消

◇学校事務の重点◇

- ①教材・教具・備品の適正管理
- ②各種援助、補助金事務等の適正かつ迅速な処理
- ③学校徴収金の完納・適正な管理と処理

☐適切に公金を処理している

☐学校は、教育の方針や取り組みについて分かりやすく伝えている

☐学校だより、HPによく目を通している